

～ユニットケアから見えてきた、

地域分散型の高齢者福祉施設の可能性を探る～

住み慣れた地域で馴染みの人間関係から切り離されることなく継続した生活を

～ 地域分散型の高齢者福祉施設の可能性を探る ～

高齢者の住まいと地域生活支援を考えるセミナー



特養・老健ユニットケア研究会 in みやぎ桃生（ものう）町

せんだんの社実践学会 in ものう PART I

【日時】2001年7月1日（日） 10:20～16:15

【会場】桃生（ものう）文化交流会館（宮城県桃生郡桃生町太田）

東北圏はもとより、関東圏からの日帰り参加も、下記の通り可能！！

14:20～14:35	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
14	〔行き〕	東北新幹線	東京	6:52発	→	仙台	8:33着			
		東北・石巻・気仙沼線	仙台	8:51発	→	陸前豊里	9:54着			
	〔帰り〕	気仙沼・石巻・東北線	陸前豊里	16:59発	→	仙台	18:14着			
		東北新幹線	仙台	18:47発	→	東京	20:25着			

【主催】特養・老健ユニットケア研究会 in みやぎ桃生町実行委員会

桃生町

社会福祉法人桃生町社会福祉協議会

社会福祉法人東北福祉会（せんだんの社ものう）

特養・老健ユニットケア研究会

【協力】桃生町商工会・桃生町農業協同組合

【後援】申請中

ユニットケアの実際
とどの先に見える
地域生活支援構想を
全面公開

【目的】

介護が必要となっても、住み慣れた地域で馴染みの顔に囲まれた生活を継続できるような支援が求められています。また、宅老所やグループホームなどの小規模ケアや、その経験から出発したユニットケアの実践が、集団ケアを主流としてきた特別養護老人ホームの住まいと生活を、個別ケアへの方向へと転換させています。

桃生町の高齢者福祉は、平成11年4月の「せんだんの杜ものう」の開設により、在宅での生活を可能な限り継続できるよう支援を強化するとともに、具体的なサービスにおいては、個別ケアの実現を目指してユニットケアの考え方を取り入れ実践してきました。

今後は小学校区程度の小さな区域に多機能なサービスを持つ拠点（サブセンター）を整備し、介護が必要となっても介護家族の介護力が低下しても、住み慣れた地域で馴染みの人間関係から切り離されることなく生活を継続することができる「地域分散型」の高齢者福祉サービスのあり方を指向するために、その可能性を探ることを目的に「セミナー」を開催します。

■「せんだんの杜ものう」は、①居宅介護支援事業所、②訪問介護事業所、③通所介護事業所（定員30人の一般型・定員10人の痴呆対応型）、④短期入所生活介護事業所（定員15人）、⑤介護老人福祉施設（定員50人）、⑥ケアハウス（定員15人）の機能を併せ持つ、高齢者総合福祉センターです。

■「せんだんの杜ものう」をセンターに、小学校区に「サブセンター」を配置して、可能な限り住み慣れた地域で馴染みの人間関係から切り離されないサービス環境の整備を検討しています。

【内容】

時 間	内 容
9:50~10:20	受付
10:20~10:40	開 会 あいさつ 桃生町社会福祉協議会 会長 平塚 基一 特養・老健ユニットケア研究会 代表 武田 和典 来賓あいさつ 桃生町議会 議長 酒井 一郎

10:40~11:30	<p>第1セッション「せんだんの杜ものうにおけるユニットケア」</p> <p>★報告者</p> <p>せんだんの杜ものう在宅介護課 課長 二瓶 貴子 住居介護課 課長 斎藤 嘉美 フリーライター 甘利 てる代</p> <p>♪聞き手</p> <p>季刊「痴呆性老人研究」 編集長 泉田 照雄</p>
11:30~12:20	昼食
12:20~14:20	<p>第2セッション</p> <p>「ユニットケアから見えてきた桃生町の高齢者福祉」</p> <p>#パネラー</p> <p>介護家族 桃生町民 ものうファミリークリニック 院長 河野 秀信 桃生町在宅介護支援センター 保健婦 熊谷 悦子 せんだんの杜ものう 副社長 小原 ルミ子</p> <p>◆サポーター</p> <p>桃生町社会福祉協議会 事務局長 阿部 勝治 桃生町町民福祉課 課長 鈴木 敏雄 宮城県石巻保健福祉事務所 所長 大野 裕 厚生労働省老健局計画課 課長補佐 田中 宏之</p> <p>♪コーディネーター</p> <p>東北福祉大学総合福祉学部 教授 高橋 誠一</p>
14:20~14:35	休憩
14:35~16:05	<p>第3セッション</p> <p>「桃生町の高齢者福祉から始まる地域分散型施設の可能性」</p> <p>#パネラー</p> <p>桃生町 町長 平塚 義兼 せんだんの杜ものう 社長 柿沼 利弘 宮城県保健福祉部長寿社会政策課 課長 鈴木 隆一 厚生労働省老健局計画課 課長 山崎 史郎</p> <p>♪コーディネーター</p> <p>日本福祉大学社会福祉学部 教授 平野 隆之</p>
16:05~16:15	閉会

【定員】400人

介護が必要となっても、住み慣れた地域で馴染みの生活を継続できるよ

【参加費】3,000円

ます。高齢化率の高くなるにつれて、介護や、その結果から

【昼食】会場の近くにはお店がありません。700円でお弁当を斡旋します。

桃生町の高齢者福祉は、平成11年4月の「せんだんやまのう」の開設により、在宅で

【JR陸前豊里駅からの無料送迎バス】

は、あらかじめお申し込みいただいた方のうち、100人に限り無料送迎バスをご用意いたしま

【今後】はしたので、ご利用ください。なお、JR豊里駅からの公共交通機関はタクシーとなります(約

費、介3,000円)。

人間関係が「地域分散型」の高齢者

【行き】JR陸前豊里駅 10:00発 → 文化交流会館前

【帰り】文化交流会館前 16:20発 → JR陸前豊里駅

【車でお越しの方】

会場の駐車場には車を駐車することができませんので、恐れ入りますが桃生町役場付近の

専用駐車場に駐車して下さい(係員が誘導します)。なお、役場駐車場から桃生文化交流会

館へはバスにて随時送迎致します。

木造15棟の機能を併せ持つ、高齢者福祉センターです。

【申し込み】JTB(詳しくは別紙参照)

【問い合わせ先】

可能な限り住み慣れた地域で馴染みの生活を送りたいという思いから切り離されないサービス

特養・老健ユニットケア研究会

事務局：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)東日本本部

【内容】

仙台市青葉区貝ヶ森2-6-4

TEL 022(727)5830 fax 022(727)5831

9:50~10:20 受付

10:30~11:40 開会

11:50~12:30 あいさつ

12:40~13:30 特養・老健ユニットケア研究会

13:40~14:30 交流あいさつ

14:40~15:30 桃生町高齢者福祉センター

15:40~16:30 閉会

81:01~80:01

高齢者の住まいと地域生活支援を考えるセミナー

特養・老健ユニットケア研究会 in みやぎ桃生（ものう）町

参加登録・無料送迎バス・昼食のご案内

高齢者の住まいと地域生活支援を考えるセミナーが桃生町で開催されますことを心よりお喜び申し上げます。皆様の参加・無料送迎バス・昼食のお申込みのお世話をJTB団体旅行東北支店が担当させていただくことになりました。社員一同、全力をあげて準備いたす所存でございます。多数のご参加を心よりお待ちしております。

JTB団体旅行東北支店

1. 参加登録（申込）について

参加費 1名につき3,000円

- 参加ご希望の方は、添付の参加登録申込書に必要事項をご記入の上、JTB団体旅行東北支店宛に6月18日（月）必着でFAX又は郵送でお送り下さい。
なお、参加登録申込書は、無料送迎バス・昼食の申込書も兼ねておりますので、ご記入もれのないようお願いいたします。
また定員は400名を予定しております。締切前でも定員に達した場合は、その時点で締切りとさせていただきますのでご了承下さい。

2. 無料送迎バスについて（JR陸前豊里駅より）

- 添付申込書の無料送迎バスの欄にご記入下さい。
- 無料送迎バスは先着100名様とさせていただきます。
行き：JR陸前豊里駅前 10:00発 → 文化交流会館前
帰り：桃生文化交流会館前 16:20発 → JR陸前豊里駅

3. 昼食について

料金：700円（お茶付き・税込み）

※ 会場付近には食事施設がありませんので、ご利用をお勧めします

※ お弁当は会場にてお渡しいたします。

4. 宿泊について

- 宿泊ご希望の方は、JTB団体旅行東北支店022-296-3362宛にご連絡ください。仙台駅近くの御希望のホテルをご案内いたします。

5. 申込方法

- ① 別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、6月18日（月）までにJTB団体旅行東北支店へ郵送またはFAXにて直接お申込み下さい。
- ② 申込締切後、6月下旬までに、申込者宛てにご案内の文書を発送いたします。ご案内到着後、同封の振込用紙にて費用のご送金をお願いします。
- ③ お申込み1名様につき通信連絡費・旅行取扱料金として400円いただきますのでご了承下さい。

6. 変更・取消について

- 申込み後の取消及び変更は、郵便またはFAXにてJTB団体旅行東北支店にご連絡下さい。

○ 変更・取消料

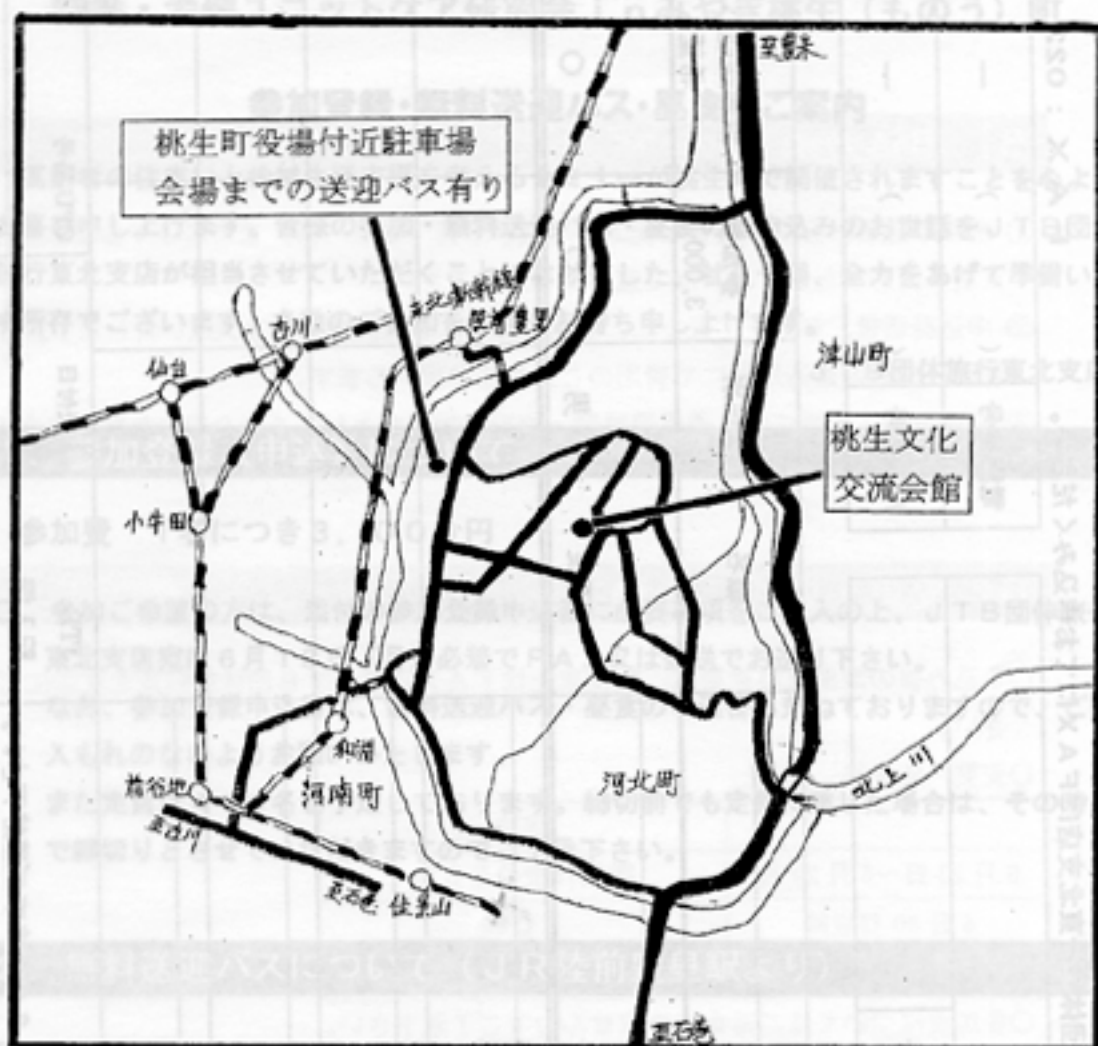
	宿泊
6月23日～6月29日	宿泊代金の50%
6月30日以降	80%
当日及び不泊	100%

- 参加費についてはご返金できませんのでご了承下さい。

7. お申込み・お問い合わせ先

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-6-1 東武仙台第1ビル6階
JTB団体旅行東北支店「高齢者の住まいと地域生活支援を考えるセミナー」係
TEL: 022-296-3362 FAX: 022-296-3327
(又はTEL: 022-296-3341)
担当: 片野・阿部友香里・安藤

桃生町案内図



【車でお越しの方】

会場の駐車場には車を駐車することができませんので、恐れ入りますが
桃生町役場付近の専用駐車場に駐車して下さい（係員が誘導します）。
 なお、役場駐車場から桃生文化交流会館へはバスにて随時送迎致します。

桃生町案内図・津山町・河北町・河南町・住栗山・更石・仙台・小中田・和清・麓谷地・古川・北上川

高齢者の住まいと地域生活支援を考えるセミナー 参加登録・無料送迎バス・宿泊・昼食申込書

※ 参加者は必要事項をご記入のうえ、JTB団体旅行東北支店にFAXにてお申込みください。

FAX : 022-296-3327

住所	〒 _____		
施設名 (所属)		申込者	

電話番号	() _____
FAX番号	() _____

	ふりがな	職名	性別	参加費 3,000円	無料送迎バス 希望	昼食
	氏名					700円
例	せんだい いちろう 仙 台 一 郎	團長	男	○	○	○
1						
2						
3						
4						
備考	ホテル宿泊希望の方はTEL: 022(296)3362までご連絡下さい。		JTB 記入欄	受付日	CPU番号	回答

(ご注意) 申込みのご案内を参考のうえご記入下さい。また、確認のため控え(コピー)を保管願います。用紙が不足した場合はコピーしてお使い下さい。申込み1名様につき、通信連絡費・旅行取扱料金として400円いただきますので、ご了承下さい。